



RTC_Sub_Reset_Test 概要

発行日 2017 年 4 月 27 日 公立大学法人会津大学 株式会社アイザック

目次

1	RTC 概要	3
2	開発環境	3
3	実行方法	3
4	RTC 説明	4
5	連絡先	5

1 RTC 概要

本 RTC は USB 接続された FT232H デバイスと接続、GPIO ピン $4\sim7$ 番を監視し各 IO の High、Low を出力する RTC である。E2 クローラでの使用を想定しているため、GPIO と出力ポートの対応が一般的でない。

2 開発環境

OS: Ubuntu14.04

RTM: OpenRTM-aist Python 1.1.0

Python:2.7

3 実行方法

- ・RTC_Sub_Reset_Test にはいる \$ cd RTC_Sub_Reset_Test
- ・RTC_Sub_Reset_Test.py 実行 \$ python RTC_Sub_Reset_Test.py

4 RTC 説明

FT232H デバイスに接続し GPIO ピン $4\sim7$ 番を監視する。出力ポートは Table1 に示す、TimedLongSeq 型の "Sub_Flg" 1 つである。データ配列と IO の対応を Table2 に示す。

Table 1 Out Port List

名称	データ型	概要
Sub_Flg	TimedLongSeq	GPIO4~7番の High,Low
		(0または1)

Table 2 Out Data List

Sub_Flg.data[]	GPIO	概要
0	4	
1	6	High,Low
2	5	(0または1)
3	7	

5 連絡先

株式会社アイザック

http://www.aizuk.jp/

所在地: 〒965-0033

福島県会津若松市行仁町 9-28

TEL: 0242-85-8590 FAX: 0242-85-8591 本文書の著作権は公立大学法人 会津大学に帰属します。 この文書のライセンスは以下の通りです。

https://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/



改版履歴

Ver	改定日	内容
0.0	2017/4/27	新規作成